

原子力用塗膜剥離型除染材

アララSD

(旧製品名:アララデコン)

- アララSDはキレート機能をもつ、塗膜剥離型除染材で、米国で開発され、スリーマイル島事故の際、復旧除染時のシールド用として成果をあげ、一躍脚光をあびました。その後キャビティ等の大面積の効率的な除染にも広く用いられるようになりました。
- 国内でも上記の成果が注目され、昭和58年に電力10社と(株)フジクラ(旧藤倉電線)による共同研究が国内品によって実施され、その性能、実用性が認められました。
- アララSDは永年、国内原子力発電所、RI施設での定検時や緊急時に使用実績を積んでいます。

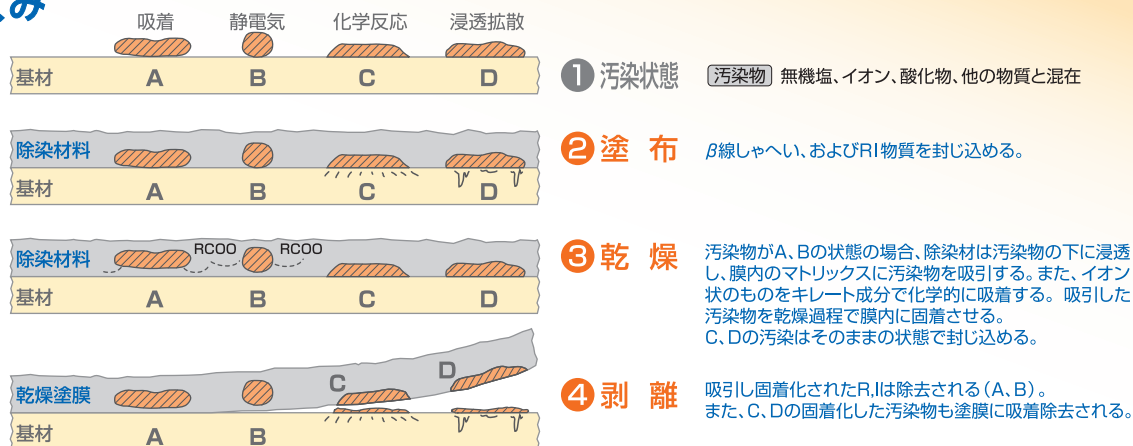
特長

- 1) 平滑面、粗面のみならずウェス拭きでは困難な凹凸面にも塗布し、除染が可能です。
- 2) 除染工事期間の短縮、工数の低減、被曝線量の低減などが期待できます。
- 3) 表面汚染を塗膜内に吸収、固定するため2次汚染を防止できます。
- 4) 除染廃棄物の発生総量が少く、かつコンパクト化することができます。
- 5) アララSDの塗膜は焼却処理が可能です。
- 6) 水系塗材なので、溶剤からの引火や作業現場等の環境、人体への影響の心配もありません。

機能

- 1) **除染**: 放射性物質で汚染された金属、コンクリート、各種塗装面、プラスチックのいずれに対してもそのまま塗布することができ、乾燥後剥離する事により除染することができます。
- 2) **養生**: 汚染が予知される箇所にあらかじめ塗布することにより、汚染から防護することができます。
- 3) **封じ込め**: 汚染表面に塗布すると、汚染を封じ込めることができ、汚染の空中拡散や人体への二次汚染を防止できます。

除染のしくみ



使用方法

- 1) 使用前によく攪拌し、水稀釈せずに原液のまま塗布してください。
- 2) 刷毛めり、ローラー、スプレーなどの方法で塗布してください。
- 3) 表面に固着した汚染物質もナイロンタワシなどでスクラビング(ゴシゴシこする事)を併用すると、より効果的に除去することができます。
- 4) 詳細は塗装仕様書、MSDSをご参照ください。

性状および性能

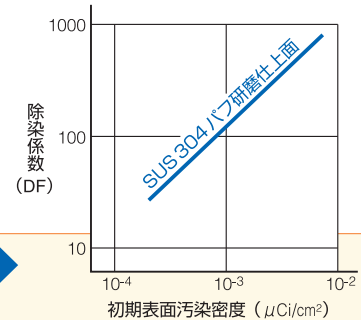
タイプ	一液型水系塗材
色調	黄色
外観	粘稠液体
固形分	46% wt.
	42% vol.
密度	1.04~1.11 (25℃)
粘度	105±10ku (25℃)
適用温度	最高75℃~最低5℃
	※1.0mm塗膜厚20℃、60%RHの条件
乾燥時間	指触乾燥(手につかない状態) : 4時間以内
	剥離可能乾燥 : 10~18時間
標準塗膜厚	塗布膜厚 : 0.7 ~ 1.2mm (塗布量 : 0.7~1.2kg/m ²)
	乾燥膜厚 : 0.35~0.6mm
貯蔵期間	6ヶ月
剥離強度	SUS : 5~10g/25mm幅
	エポキシ : 30~50g/25mm幅
	コンクリート : 150~300g/25mm幅
フィルム強度	引張強度 : 140kg/cm ²
	伸び : 250%
除染係数 (DF)	※固着したクラッドなどはスクラビング併用により、更に高いDFを得ることができます。 ➡



◎塗布



◎乾燥/剥離



荷姿 ポリペール缶入 16kg

注意事項

- 1) 換気が悪く、高湿度または、低温での使用は乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- 2) 塗布膜厚が0.7~1.2mmの範囲外では、乾燥・剥離等の作業性が悪くなりますのでご注意ください。
- 3) 水系のため、0℃になると凍結します。5℃以上で保管してください。

総代理店



<http://www.jer.co.jp>

本社 : 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-24-1 (西新宿三井ビル10F) Tel.03-5322-2271 Fax.03-5322-2272

技術開発研究所/東京営業所 : 048-991-9461

仙台営業所 : 022-715-6081

福島営業所 : 0240-23-5828

柏崎事務所 : 0257-21-4868

茨城事務所 : 029-860-5073

静岡営業所 : 0537-28-8181

浜岡事務所 : 0537-86-7176

名古屋営業所 : 052-784-7401

大阪営業所 : 06-4963-2500

福岡事務所 : 092-707-3915

製造元



藤倉化成株式会社
FUJIKURA KASEI CO.,LTD.

本社 : 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル Tel.03-3436-1100